

平成25年度 県土整備部環境配慮事例報告書

位置図・平面図等

事業主管課	道路局道路整備課
実施機関	東部県土整備局(鳴門)

【事業の概要】

事業の種類	道路の整備	一般国道、県道、街路
事業箇所名	板野郡松茂町長岸	
事業の規模・状況	1.3 km	小規模事業a 施工段階

【事業の目的及び概要】

空港と高速道路とをつなぐ広域交通ネットワークを形成し、物流の効率化や地域間交流を強化することにより、空港の拠点性や競争性を高めるとともに、高速道路の利用促進に資する。

【実施した環境要素の一覧及びRDBの有無, モニタリングの要否】

大気環境	水環境	地形・地質等	生物多様性	景観	自然とのふれあい	文化財	廃棄物・温室効果ガス等	RDB種の有無	モニタリングの要否
○	○								

【特に配慮した環境要素と実施事項】

- ①新長岸橋の桁や高欄には、地元松茂町の特産になんだ色彩を採用する。
- ②周辺住宅団地への影響を考慮した防砂シートを設置し、杭打ち作業時に発生する機械の騒音防止シートを設置。
- ③橋梁の基礎形式には、経済性に加えて、施工時の騒音、振動、水質汚濁への影響軽減を可能とする中掘鋼管杭工法、回転圧入鋼管杭工法を採用。

【目標に対する達成状況】

徳島空港線の早期完成を目指し、良好に工事を進捗させている。

【実施事項に対する評価】

実施者	低騒音・低振動の機械を採用し、モニタリング調査を併せて実施したことにより、規制法で定められた基準値内での施工を行うことができた。 汚濁防止装置などによる影響軽減対策によって河川環境への負荷を軽減することができた。
主管課	橋梁下部工事の周辺環境対策として、施工機械から発生する騒音・振動を軽減するなど、周辺住民等の生活環境の確保が図られている。



写真、図面等

